

# 和光市未来技術地域実装協議会 第1回協議会 議事録

1. 日 時：令和2年11月10日（火）午前10時00分～午前11時30分
2. 場 所：和光市役所 6階 602会議室
3. 出席者：委員・事務局 規約に基づく
4. 議 事：
  - ・未来技術社会実装事業の概要
  - ・提案内容の概要
5. 要 旨
  - (1) 協議会規約について採決を行い、原案とおりに決定した。
  - (2) 未来技術社会実装事業の概要を本協議会の現地支援責任者である、国土交通省関東地方整備局北首都国道事務所長より説明した。
  - (3) 提案内容の概要について、別紙説明資料にて市にて提案内容を説明し、以下の内容をはじめとした意見交換を行った。
    - 1) 自動運転車両の乗降場所  
地域交通再編のツールとして自動運転車両での旅客輸送は新しい取り組みであることが確認された。地域交通の利便性確保のため、1期、2期の社会実装時に自動運転車両の中間地点の停留場の設置箇所や既存バス路線やマイクロモビリティとの接続箇所の検討が必要であるとの意見があった。
    - 2) 5G通信の活用  
5G通信の普及状況や通信特性を考慮しながら、社会実装時における信号と車両の制御に使用する5G通信の検討には通信事業者との連携も含め、より詳細な計画が必要であるとの意見があった。
    - 3) 社会実装時の運行計画  
社会実装時に想定される利用者数や運行車両台数等の運行計画を検討する必要があるとの意見があった。
    - 4) 今後の検討の方向性  
最終的な社会実装を見据えつつ、既存ロードマップの細分化やスケジュール、実現に必要な予算の整理を実施する。また、関係機関との個別協議を行いながら、検討を進める。

以上